

Cold Damage

■ プルメリアの低温被害

プルメリアの耐寒性はどこまであるのでしょうか。水を切れば冬の間気温が下がっても0℃まで耐えると言われてはいます。ただ、霜が張るととすぐにダメになってしまうようです。下の写真は寒さによる被害です。水は一切やらずに屋根のある室外に置いて冬を越したものです。5鉢同じ条件（3年目のシードリングプルメリア）での実験でしたが、5鉢中3鉢に同じような被害が出ました。幹の上部への被害が多かったのですが、先端は黒くなり、被害を受けやすいようでした。柔らかくなったり、腐ったりする事はありませんでした。
※1度冬を越したプルメリアはダメージを受けた部分を取り除けば良いが、1年目のプルメリアは腐ってしまうので要注意。



結果的には枯れる事はありませんでしたが、黒く変色したり幹が陥没している所の組織は復活する事はありませんでした。黒い部分を切り落としたものも、そのままの状態でおいたものも、春になると同様に自然と脇芽を出しました。外を向いている方の幹が黒くなっていたので、風などで送られる空気中の水分が付着してダメージを受けるようです。置き場所は、気温は低くても密閉された場所の方が良さそうですね。